

第36回 全国中学校ソフトボール大会 大会速報

【男子1回戦】B球場(松山中央公園南) 第4試合 上分中学校(高知県) VS 守山南中学校(滋賀県)

上分中 好機に確実に加点!!

守山南中 スクイズで詰め寄るも、守りに乱れ!



＜上分中 4回裏、青木優輝の右前安打で5点目を挙げる＞



＜守山南中 4回表、東叶穂がスクイズを決め、3点目を奪う＞

平成26年8月19日(火)

16:54~18:51

球審:佐々木

一塁:本田

二塁:永野

三塁:久保

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
守山南中学校(滋賀県)	0	0	1	2	1	0	1			5
上分中学校(高知県)	3	0	1	3	2	0	X			9

【バッテリー】

＜先攻＞(守) ● 上田 悠生 - 杉野 亮太

＜後攻＞(上) ○ 明神 竜也, 西森 竜也 - 青木 優輝

【長 打】

＜本塁打＞

＜三塁打＞

＜二塁打＞

【戦 評】

上分中は初回、制球が定まらない守山南中のエース・上田からワイルドピッチ3つを誘い、3点を奪う。追う守山南中は4回、羽田、東叫の連続スクイズで1点差に詰め寄る。

しかし、上分中は青木優のタイムリーなどで3点を追加し、守山南中を突き放した。投げては、先発明神の後を任された西森が粘る守山南中打線を振り切った。

守山南中・上田はボールに威力があったが、最後まで制球に苦しんだ。守備も羽田の本塁封殺の好プレーこそあったが、上田を援護することができなかった。

【勝者インタビュー】

監督談

勝因は、池川中の分まで頑張ろうという生徒の気持ちです。点をとられたあとにすぐに点を取ったのも大きかったです。最高のプレー、最高の声で試合に臨もうとしましたが、少しミスがあったので、そこを修正して明日の試合に臨みたいです。池川中の分まで頑張ります。

主将談

勝因は、打線がつながったことです。5回に2点をとれたことが大きかったです。チームとしては、大きな声を出していこうと試合に臨み、最後までいい雰囲気で行うことができました。明日は安定した守備から流れをつかみ、打撃につなげていきたいです。

若人よ 蒼き四国で熱くなれ!